石垣島のリュウキュウヒエスゲ(カヤツリグサ科)の記録について(堀内 洋) Hiroshi Horiuchi: A Note on *Carex collifera* Ohwi (Cyperaceae) from Ishigaki Island, Okinawa Prefecture, Japan

リュウキュウヒエスゲ Carex collifera Ohwi は沖縄本島を基準産地とするカヤツリグサ科 スゲ属植物である (Ohwi 1933). 沖縄本島 以外の産地として石垣島が知られており、初 出と思われる初島(1971)を始め、その追加・ 訂正版である初島 (1975), 初島・天野 (1994; 同島於茂登岳), 島袋 (1997) 等に報 告がある. しかし、Walker (1976) は沖縄本 島のみに分布としている. 筆者は数度の現地 調査や各地の標本館で標本調査を行ったが, 石垣島産のリュウキュウヒエスゲを確認でき なかった. ところで, Ohwi (1933) が指摘 するように、リュウキュウヒエスゲは台湾を 基準産地とするタツタカスゲ C. tatsutakensis Havata と外見がやや類似する. リュウキュ ウヒエスゲの基準標本は、果胞の横断面が丸 みを帯びた三稜型で,果胞本体は卵形で上部 は細長い嘴となり先端は深く明瞭に二裂し、 痩果には稜の中程にくびれがあり頂端には小 型の盤状付属体がある. これに対し. タツタ カスゲや近縁で同じく台湾を基準産地とする タイホクスゲ C. taihokuensis Hayata は果胞の 横断面がほぼ三稜型で, 果胞は紡錘形で嘴の 先は浅く二裂し,痩果にくびれや盤状付属体 がないことで明確に区別できる. 著者は別報 で日本新産のタイホクスゲを報告した(堀内 2005). その際、神奈川県立生命の星・地球 博物館で、古瀬 義氏が採集し初島住彦博士 がリュウキュウヒエスゲと同定された石垣島 於茂登岳産のタイホクスゲの標本を見出した. 同標本は1973年に採集され初島(1975)の直 前にあたることから、同書の石垣島のリュウ キュウヒエスゲの記録はタイホクスゲを誤認 したものと考えられる. 石垣島産のリュウキュ ウヒエスゲの実物が確認されるまでは、同島 のリュウキュウヒエスゲの分布を削除すべき である. 従ってタイホクスゲのシノニミック リストに以下を追加する. なお, タイホクス

ゲは於茂登岳の登山道沿いに豊産していた. タイホクスゲが今まで気が付かれなかったの は初島(1975)他に従いリュウキュウヒエス ゲと誤認していたためと考えられる.

Carex taihokuensis Hayata, Icon. Pl. Formos. **10**: 70 (1921).

Carex collifera auct. non Ohwi: Hatus., Fl. Ryukyu 721 (1971) quoad pl. Ins. Ishigaki; Hatus. & T. Amano, Fl. Ryukyu 2nd ed. 261 (1994) quoad pl. Ins. Ishigaki; Shimab., Vasc. Fl. Ryuk. rev. ed. 718 (1997), quoad pl. Ins. Ishigaki.

Specimens examined: Ryukyu (Okinawa Pref.), Ishigaki-shi, Mt. Omoto-dake (Ins. Ishigaki), Mar. 2, 1973, M. Furuse 2548 (KPM-NA0070386); ibid., Mar. 15, 1973, M. Furuse 2680 (KPM-NA0069755).

最後になりましたが、神奈川県立生命の星・ 地球博物館及び京都大学の皆様には標本調査 で便宜を図って頂きました。お礼申し上げま す.

引用文献

- 初島住彦 1971. 琉球植物誌. 940 pp. 沖縄生物教育研究会, 那覇.
- --- 1975. 琉球植物誌, 追加·訂正. 1002 pp. 沖縄生物教育研究会, 那覇.
- ---, 天野鉄夫 1994. 增補訂正琉球植物目録. 393 pp. 沖縄生物学会, 那覇.
- 堀内 洋 2005. 日本及び中国大陸新産のカヤツ リグサ科植物タイホクスゲ. 植物研究雑誌 **80**: 187-189 (2005).
- Ohwi J. 1933. Symbolae ad Floram Asiae Orientalis 7. Act. Phytotax. Geobot. 2: 25–36.
- 島袋敬一 1997. 琉球列島維管束植物集覧, 改訂版, 855 pp. 九州大学出版会, 福岡,
- Walker E. H. 1976. Flora of Okinawa and the Southern Ryukyu Islands. 1159 pp. Smithsonian Institution Press, Washington, D. C.

(221- 横浜市